

大学名等	東北大学大学院歯学研究科
教育プログラム・コース名	周術期口腔支持療法歯科衛生研修コース（インテンシブコース）（テーマ②）
対象職種・分野	歯科衛生士、歯科医師、受講を希望する歯科医療関係者
修業年限（期間）	1年
養成すべき人材像	がん治療医療機関や急性期・慢性期の医科治療実施患者の周術期口腔管理、および、訪問診療時の有病者口腔管理を適確に実施する口腔支持療法を実践する歯科衛生士 有病患者の多職種連携によるのチーム医療に参加し、口腔管理を病態に応じて適確に実施し、地域で患者を受け入れることのできる歯科衛生士
修了要件・履修方法	東北大学大学院歯学研究科修士課程選択科目「がん口腔ケア特別研修」の科目について、オンラインで8時間、自己学習で22時間、合計30時間以上を履修し、試験に合格すること。 また、がんプロ主催の講義を受講可能とする。
履修科目等	東北大学大学院歯学研究科修士課程選択科目 「がん口腔ケア特別研修」 基本的な口腔管理の知識・態度・技能を有する歯科衛生士、および、歯科医療関係者に対して、口腔支持療法を実施する際の様々な課題を取り上げ、即戦力として日々の臨床に取り組める知識と技能を解説する。特に、多様な病態をみせる様々ながん患者へ対応するために、医科診療科の治療担当医師から、最新の医科治療の動に直結する口腔管理に関する情報をご講義いただき、相互の議論から適確な口腔支持療法を実施する技能を身に付ける。 <後述のがんプロ主催の講義、セミナーを履修可能> 次世代腫瘍予防学特論ほか
がんに関する専門資格との連携	特記事項無し。
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	多種多様に進歩する最新医科治療に対応した周術期口腔管理。口腔支持療法を実施するために、第一線で活躍する医科、および、歯科の先生方から直接情報を得る。 歯学履修課程（修士課程）の講義を公開講座として外部に開放し、東北7県に在住する地域歯科衛生士の参加を促す。
指導体制	東北大学病院でがん治療を実施している医科部門医師・歯科部門歯科医師によるオンライン講義を実施し、東北7県全域を含む全国の受講者に対応する。 全国唯一である口腔支持療法を専門とす東北大学病院口腔支持療法科の歯科医師による最新の診断・治療法を教授する。
修了者の進路・キャリアパス	・周術期口腔管理を適確に実施し、多大なニーズに対応する歯科衛生士 ・医療機関と多職種連携を推進してがん患者や循環器疾患等の口腔支持療法を適確に実施する地域歯科医療機関に勤務する歯科衛生士 ・高度全身疾患を持つ患者をの社会復帰を支援する口腔管理ができる歯科衛生士